

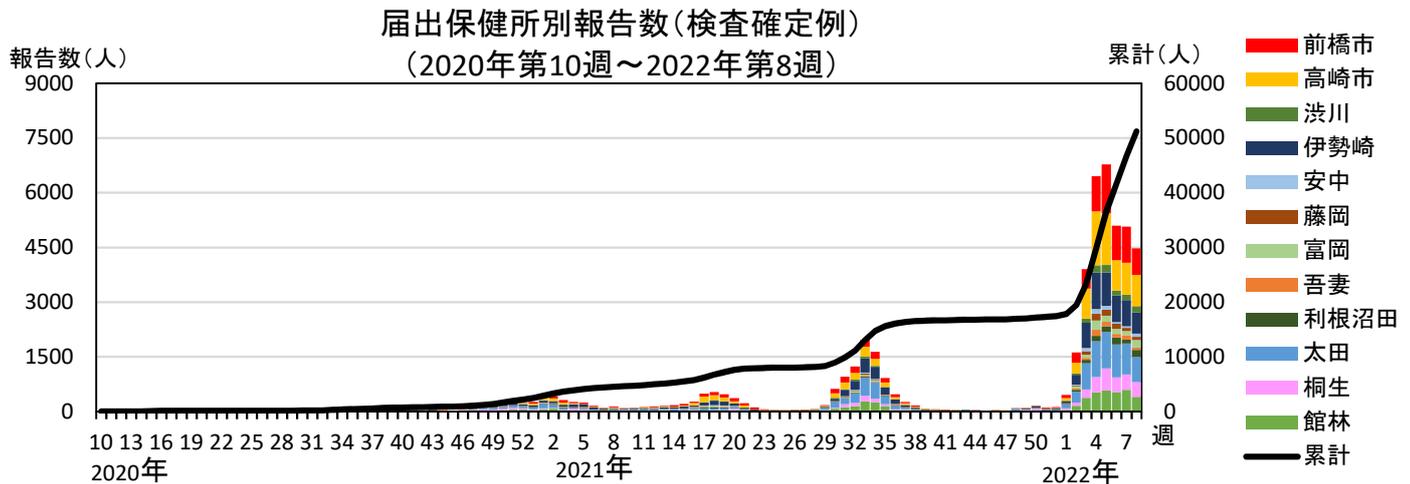
群馬県感染症発生動向調査情報 (官庁連絡会議資料 2022年3月号)

● 新型コロナウイルス感染症 (2022年3月1日 13:00現在 暫定値)

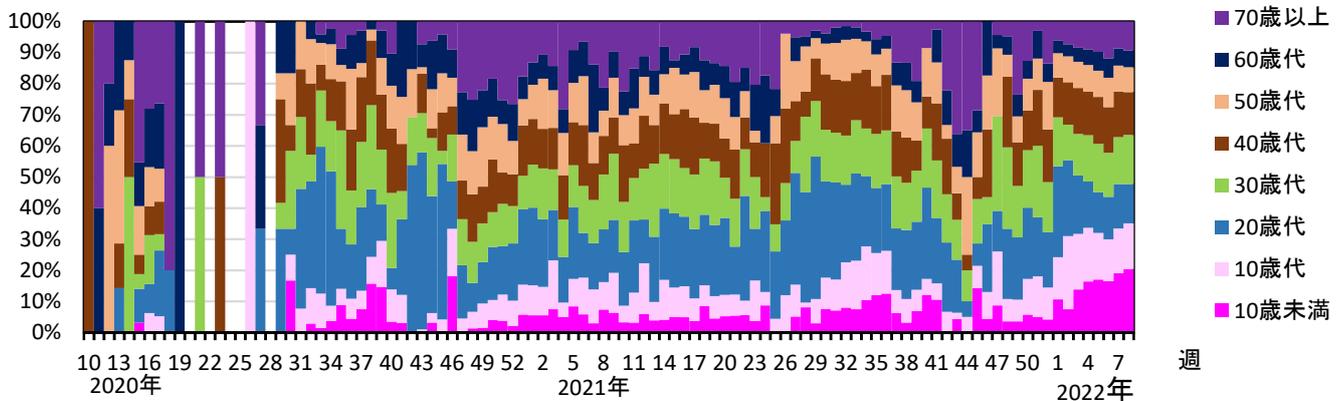
※群馬県のデータベースをもとに検査確定例のみ集計しています。HER-SYSデータを確認後、修正することがあります。

【2022年第8週 (～27日まで)】

2022年第8週の新型コロナウイルス感染症 (検査確定例) の報告は4,473例で、第7週 (5,069例) から減少しました。調査開始 (2020年) 以降の累計報告数は51,231例です。



年齢群別報告数割合(検査確定例) (2020年第10週～2022年第8週)



【2月 (～27日まで)】

- ◆ 報告数は20,240名で、1月の報告数13,606名から大きく増加しました。届出保健所別では、前橋市が最も多く3,780名 (19%)、次いで高崎市3,749名 (19%)、太田3,300名 (16%) でした。
- ◆ 年齢群別報告数は10歳未満が3,667名 (18%) と最も多く、次いで30歳代3,074名 (15%)、40歳代2,935名 (15%) でした。10歳代以下の割合が増加傾向にあります。

《参考：新型コロナウイルス感染症患者発生状況 (2月28日公表)》

県内患者発生数※ 51,684名 県内死者数：249名

※令和4年1月24日厚労省通知による疑似症患者を含む

国内患者発生数 (感染者：厚労省発表)：4,950,649名

*この情報に関するお問い合わせ先：群馬県感染制御センター (群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881 E-mail: kansenseigy-c@pref.gunma.lg.jp

●新型コロナウイルス SARS-CoV-2 ゲノム解析について(Vol.16)

新型コロナウイルスゲノム解析結果(2022年7週(2月14日～20日)まで)

デルタ株(A.Y.29、B.1.617.2等)が2021年第19週(5月10日～16日)に初めて検出され、第29週(7月19日～25日)以降、流行となりました。県内では、第48週(11月29日～12月5日)以降、デルタ株の再流行がありましたが、オミクロン株(BA.1等)が第50週(12月13日～19日)に初めて検出され、2022年第1週(1月3日～9日)以降、主な流行となりました。

また第2週(1月10日～16日)に渡航歴のある患者からBA.2も検出されていますが、その後の拡大はみられていませんでしたが、第5週(1月31日～2月6日)に市中感染が疑われる患者からBA.2が検出されました。引き続きゲノム解析による流行の把握が重要と思われます。

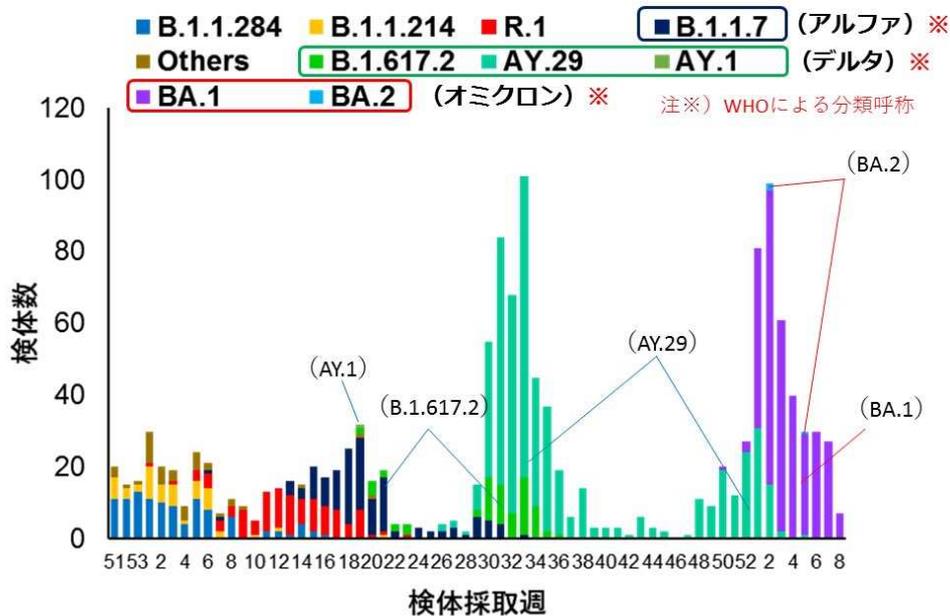


図1 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(検体数)

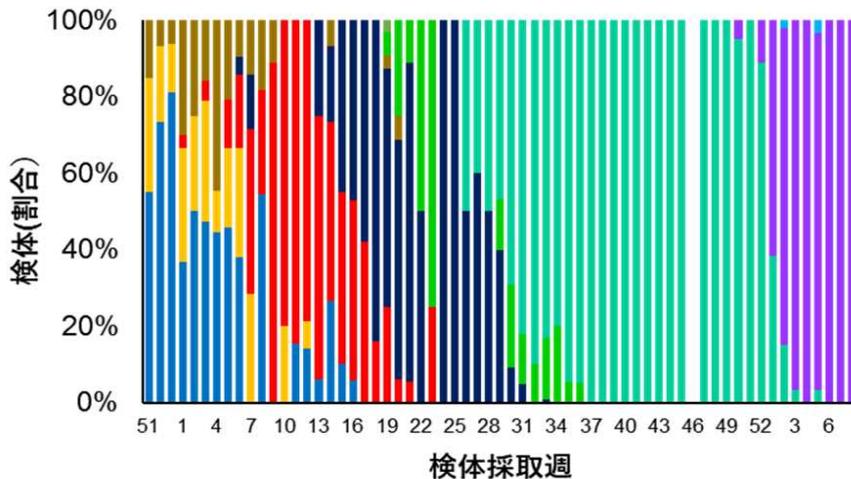


図2 新型コロナウイルス分子系統の時系列解析(割合%)